

# TRAIL-RUNNING FORUM

## 2016

### 資料

#### 発言者紹介

山西哲郎(日本トレイルランナーズ協会 代表理事)

やまにしていろう。1943年兵庫県生まれ。鳥取で育ち、マラソンや駅伝の競技者、指導者として活躍した後、市民ランナーの普及と育成に取り組む。日本オリエンテーリング協会会長として開催したシンポジウム「森を走ろう」が本フォーラムの前身となっている。

石川弘樹(日本トレイルランナーズ協会 副代表理事)

いしかわひろき。1975年神奈川県生まれ。日本人初のプロトレイルランナー。国内を始め、世界中のレース、トレイルを数多く走り、その経験と知識を生かしてトレイルランニングというアウトドアアクティビティを日本に普及させる。

鏑木毅(日本トレイルランナーズ協会 副代表理事)

かぶらきつよし。1968年群馬県生まれ、プロトレイルランナー。国内の主要大会で優勝を重ね、2007年より海外にも参戦。特にUTMBでの活躍により、社会にトレイルランニングを知らしめた功績は大きい。UTMFなど日本各地で大会をプロデュースしている。

杉本憲昭(日本トレイルランニング会議 会長)

すぎもとのりあき。1939年神奈川県生まれ。故郷北丹沢を舞台に山岳活動を行う。1999年北丹沢12時間山岳耐久レースを開催。以来陣馬山、道志村など神奈川県・山梨県東部で数々の大会を運営。平成24年度自然公園関係功労者環境大臣表彰を受ける。

宮地由文(日本トレイルランニング会議 理事長)

みやじよしふみ。1948年東京都生まれ。登山家としてヨーロッパアルプスやチヨモランマなどに登頂。日本山岳耐久レース(長谷川恒男カップ)の実行委員長として長年レースを統括。トライアスロン関係の活動も行い、自ら選手として大会にも出場している。

松本大(日本スカイランニング協会 代表)

まつもとだい。1983年群馬県生まれ、プロスカイランナー。幼少期からスキーと登山に親しみ、高校山岳部時代には国体山岳競技〈縦走種目〉にも出場。06年より海外のスカイランニングレースにも出場、15年スカイランニング・アジア選手権優勝。

### 発言者所属組織紹介

〈日本トレイルランナーズ協会〉

トレイルランニングを広く健全に普及させるトレイルランナー自らによる全国的組織。2015年4月に設立を発表。提言作成、安全マナー、大会ガイドラインなど目的ごとの委員会を作り、全国のトレイルランナーを代表して行政やメディアに対応し、同時に自然環境やトレイルを共有する人々に対するマナーやルール作りを行う。

〈日本トレイルランニング会議〉

日本山岳協会トレイルランニング小委員会が主体となって2014年9月に設立。トレイルランニングの発展と山岳環境の保護及び啓発活動を目的とし、競技の定義や大会の基準作り、選手育成と強化普及、審判員・指導員の養成カリキュラム、遭難対策や山岳技術の向上などの研究を行っている、通称「トレラン JAPAN」。

〈日本スカイランニング協会(JSA)〉

国際スカイランニング連盟(ISF)に正式加盟している日本におけるスカイランニングの中央競技団体。2013年7月に設立。ISFの指導のもと国内シリーズ戦を主管するとともに、全国のJST(JSA登録会員による公認チーム)の活動を通して、草の根から山岳スポーツとしてのスカイランニングの安全面・技術面の指導を行っている。

### 意見交換会資料

「トレランって地域活性化に役立つの？」進行/地域コミュニケーション委員会  
会で使われた事前アンケートの集計結果です。

・[トレイルランニング大会に関するアンケート/PDF](#)

「大会のルールって何だろう？」進行/大会ガイドライン委員会  
説明で使われた資料です。

・[大会のルールって何だろう？/PDF](#)

「トレラン報道のための基礎情報」広報・イメージアップ委員会  
で事前に配布された資料です。

・[日本トレラン・クロニクル](#) (ベースボールマガジン社 /PDF)

・[鎌倉のトレイルラン騒動を徹底追跡](#) (文藝春秋社)

<http://number.bunshun.jp/articles/-/821847>

・TBS番組「噂の!東京マガジン」に苦言を呈す (青梅市トライアスロン協会)

[http://www.kfctriathlon.jp/html/reports\\_2014\\_TBS.html](http://www.kfctriathlon.jp/html/reports_2014_TBS.html)